

テーマ <ドルフィンダイブWを考察する>

高稼動の理由は、「追い金タイミング」と、「特賞関連数値」。

[スペック]。

- ・大当たり確率…… 1 / 97.7 (高確時 1 / 9.77)
- ・確変突入率…… 46% (突確 2R = 8%・確変 4R = 38%・単発 15R = 54%)
- ・大当たり出玉…… 通常は4万円 = 500個(MAX) ・時短機能…… フル時短・50回

ケースバイ シミュレーション ([33玉交換店舗・利益率 15%・玉単価 0.7円]として)

(1) 有効スタート回数

- ・ 6.2回 (BY = 1.5) 千円スタート値 = 19.4回

(2) 大当たり出玉 (通常時と突確含、平均TY)

- ・ 通常時 = 467個 突確含 = 430個 (調整 15R換算 = 1760個調整と同等)
- ・ 突確含総TY = 1,332個

(3) 平均特賞継続回数

- ・ 3.097回 (突確当り・時短引き戻し当り含む)

(4) 大当たり回数 (台アウト 42,000 = 7時間稼動として)

- ・ 台平均初当り回数 = 19.6回 ・ 台平均特賞回数 = 60.7回

(5) 平均初期投資金額

- ・ 約 5,050円

(6) 時短50回での連チャン引き戻し率

- ・ 40.2%

(7) 単発終了時の持ち玉での回転数 (時短50回含む)

- ・ 時短50回 (+メモリ - 4回分) + 33.4回 (430個分) = 87.4回
- ・ 87.4回転で当る確率 = 59.3%

(8) 次の大当たりまでの、平均追い金額

- ・ 持玉0個時、残りの 確率到達必要回転数 = 約 10回転 = 追い金額は、約 500円!

(9) メモリー (4回) での連チャン率

- ・ 時短時 4回転 = 4.03% ・ 高確時 4回転 = 35.07%

(10) 特賞関連の所要時間

- ・ 大当たり消化時間 (4R) = 約 64秒 ・ 高確中、次回当りまでの時間 = 約 40秒 (SA=15)
- ・ 時短消化時間 (当り引き戻し有の平均 = 約 2分・フル50回の場合 = 3分20秒)

[考察]

このケースバイ・シミュレーションを見る限り、高稼動が確保できる理由が解ります。

正直、『単純に、やめるタイミングが無い』のです。

この機種に関わらず、いわゆる【羽根デジタイプ】(大当たり確率 1 / 100程度)の需要は、ますます増えていくことでしょう。

『如何に使いこなすか』そして『どう利用するのか』。それが重要です。